

県民参加型予算（提案・選定型）の実施

県民等（団体・企業等を含む）の新たな発想や問題意識を取り入れ、県予算を共に創り上げるため、地域振興局ごとに、それぞれの地域の課題を踏まえたテーマを設定し、事業提案の募集・審査を実施

事業概要 (選定方法)

県民、団体等の皆様からご提案いただいた事業について、公募による審査員が審査を行い、その結果を踏まえ、地域振興局において予算化に向けた事業を選定

提案者

県内に住所を有する個人
県内に本社・支店等がある団体、NPO、企業等（任意団体を含む）

実施地域振興局 ・ 募集テーマ

- 佐久地域振興局 : 小海線利用促進プロジェクトについて
上田地域振興局 : ワインを活かした観光地域づくりについて
上伊那地域振興局 : カラマツ・アカマツをはじめとした上伊那地域産材の利活用促進について
木曽地域振興局 : 木曽地域の森林資源や林業関係機関を活かした人材の確保・育成策について
北アルプス地域振興局 : 北アルプスを活かしたグリーンシーズンの観光振興について
北信地域振興局 : 雪国での再エネ実装について

提案事業数

34件（佐久：9、上田：5、上伊那：3、木曽：7、北アルプス：6、北信：4）

審査員数

78名（佐久：14、上田：9、上伊那：12、木曽：17、北アルプス：13、北信：13）

※高校生や大学生を含む幅広い年齢層の方が参加

| 年齢区分 | ～20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代～ |
|------|------|-----|-----|-----|------|
| 人数 | 19名 | 6名 | 20名 | 11名 | 22名 |

[審査会の様子]



| 予算化事業 | 振興局名 | 事業名 | 提案者 | 概要 | 予算額 | 予算計上課 |
|-------|-------|---|-----------------------------|---|-------|--|
| | 佐久 | 地域資源を活用した小海線利用促進事業 ～地域公共交通の維持・発展を目指して～ | 佐久地域自転車活用推進協議会 (株)MoSAKU | 小海線の利用を促進するため、公共交通機関を利用したアウトドアアクティビティの楽しみ方や、移住者・ファミリー目線で小海線や沿線地域の魅力を発信します。 ・登山・自転車等のアウトドアアクティビティ利用者向け列車の実証運行 ・移住者・来訪者向けのガイドブックの作成、SNSによる情報発信 | 9,615 | 交通政策局 交通政策課 |
| | 上田 | 上田地域ワイン・ツーリズム拠点整備・創出事業 ～ワイン産業と観光を盛り上げるマリアージュ大作戦～ | (一社)フード&エコロジー信州 長野県ワイン協会 | ワインを活かした観光地域づくりを更に進めるため、訪れる観光客等が当地域のワインを気軽に楽しめる環境構築や、遊休不動産を活用した新たなワイン関連ビジネスの創出に取り組みます。 ・駅、宿泊施設等へのサーバーなどワイン提供機器の導入支援 ・遊休不動産を活用した事業アイデアと起業家等とのマッチング | 9,608 | 企画振興部 地域振興課 観光部 山岳高原 観光課 |
| | 上伊那 | 上伊那地域材利活用促進事業 | 上伊那森林組合 森の営業 めつつあ | 地域材の域内加工・消費を拡大するため、生産者から需要者まで顔の見える推進体制を構築し、リアルとオンラインを組み合わせた情報発信・製品販売の場づくりに取り組みます。 ・アンテナショップ（地域材に関する情報拠点）の設置 ・ECサイトの開設 ・青空市（展示・販売、体験イベント）の開催 | 8,405 | 林務部 県産材利用 推進室 |
| | 木曽 | 木曽地域材製品・DIYキット開発事業 ～高付加価値化と利用拡大で人材をつなぎ育てる～ | 木曽南部森林組合 | 木曽産木製品等の開発を通じて林業・木材産業の人材確保・育成につなげるため、付加価値の高い「新たな木製品」の開発・試作や日常生活で使える「木質空間づくりDIYキット」の開発・活用実践に取り組みます。 ・高付加価値化に向けた新たな木製品の開発 ・地域内での利用拡大に向けたDIYキットの開発 | 5,640 | 林務部 信州の木 活用課 |
| | 北アルプス | 北アルプス地域滞在型周遊観光キャンペーン事業 | (一社)HAKUBA VALLEY TOURISM | グリーンシーズンにおける滞在日数の長期化と通年誘客を図り、観光消費額増大につなげるため、北アルプス地域全体で地域の魅力を発信し、周遊観光を促すキャンペーンに取り組みます。 ・地域周遊デジタルスタンプラリーの実施 | 6,902 | 観光部 観光誘客課 |
| | 北信 | 雪国住宅太陽光発電普及事業 | (有)江口建設 | 雪国での太陽光発電普及のため、積雪地の建築様式ごとに設置可能な太陽光発電システムを調査・類型化し、設置者（家主）と設置業者双方への情報提供に取り組みます。 ・住宅屋根のサンプリング調査 ・建物様式、地域・積雪深ごとに設置可能な太陽光発電システムを示したガイドブックの作成等 | 9,999 | 環境部 ゼロカーボン 推進室 |